

教育目標

やさしい子
よく考える子
元気な子



森の幼稚園へようこそ
港区立白金台幼稚園

園だより5月号



令和8年4月24日

園長 大橋 美都子

〒108-0071

港区白金台

3-7-1

☎3443-5666

<http://shirokanedai-kg.minato-kyo.ed.jp/>



外遊びが気持ちよい新緑の園庭



「手を洗わなくっちゃね！」



「このぼりのうろこ、何色にする？」 iPadを使って相談中



ありのままの自分

園長 大橋 美都子

園庭の木々を揺らす風が心地よくなってきました。新しい環境での生活が始まり3週間が過ぎようとしています。最初は不安そうだった新入园児も、日に日に楽しさを感じ、笑顔で過ごす時間が多くなってきた様子です。保護者の皆様はいかがでしょう？早く園の職員や他の保護者と、子育ての悩みや不安が相談できる関係性が築けるといいなと思っています。

5歳児は、お迎えタクシーやなかよしタイムの企画・準備などの様子を通して、年長組としての意欲や自覚が強く感じられました。学級内の人数が今までの倍近くになり、初めはそのザワザワ感に「うるさい…」とこぼす子もいましたが、最近は二つの保育室を使いながら大勢いる賑やかな雰囲気を楽しんでいるかのようです。

4歳児は、2学級の保育室が上下に分かれました。1階のことり組は、3歳児がお隣にいて、泣いている子の様子を心配したり、困っている子に気付いて手助けしたりしてくれます。そしてなんと言っても園庭にすぐ出られ、独占できる時間がうれしそうです。りす組は、憧れの2階での生活。階段を上るすがたが誇らしげで、高い視線からの眺めを楽しんだり、園庭にいる友達に手を振ったりして楽しんでいます。

3歳児は、朝、保護者と離れても必ずお迎えに来てくれること、様々な楽しい遊具があること、身の回りのことを自分でやらなければならないこと、困ったら助けてもらえること等々、園生活のことが少しずつ分かってきました。鼻歌を歌いながら遊んだり、教師に甘えたり、笑顔が増えたりずいぶん緊張感がほぐれ、リラックスしてきた様子です。

これからさらに、一人ひとりがどのような個性を発揮してくれるのか、ありのままの自分を出し始めた子どもたちに、わくわくしています。

<5月の指導のねらい>

3歳児

- 好きな遊具や安心できる場を見付けて遊ぶ。
- 学級のみんなで手遊びをしたり、紙芝居を見たりすることを楽しむ。
- 幼稚園での生活の仕方を知り、先生と一緒に身の回りのことをやってみようとする。

4歳児

- 自分の思いやイメージを言葉や動きで表しながら、友達と遊ぶことを楽しむ。
- 戸外で過ごす心地よさを感じながら、身近な生き物に触れたり体を動かしたりして遊ぶことを楽しむ。
- 身支度や片付けなど、生活に必要なことが分かり、自分から取り組もうとする。

5歳児

- 自分なりの目的をもち、新しい遊具を取り入れたり、一緒に遊ぶ友達と思いや考えを出し合ったりしながら遊ぶことを楽しむ。
- 心地よい気候の中で、思い切り体を動かして遊んだり、身近な自然に関心をもち、気付いたことを知らせ合ったりする。
- 生活に必要なことや自分たちでできることを考え、友達と一緒に取り組む。

